

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 03 15	中期総合計画主要施策番号	3-02	担当課	部・課	健康福祉部・医療推進課		
事業名	地域医療再生事業				内 線	2620		
					E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp		
実施期間	H21 ~ H25	根拠法令等	長野県地域医療再生事業補助金交付要綱					
実施方法	補助金					国庫・県単	国庫補助事業	

事業の概要等	目的(必要性)	救急医療の確保、地域の医師確保等、地域医療の課題を解決するため、県が第二次医療圏(上小、上伊那)及び第三次医療圏において策定した計画(地域医療再生計画)に基づき、国が交付した地域医療再生臨時特例交付金を活用し、第二次医療圏については平成21年度から平成25年度までの5か年で、第三次医療圏については平成23年度から平成25年度までの3か年で事業を実施する。(H21補正分:上小医療圏、上伊那医療圏)(H23拡充分:3次医療圏)
	対象	病院等医療機関、市町村、広域連合、医師会等
	目指すべき姿	(上小医療圏:救急医療と周産期医療の再構築を核とした上小医療圏の再生) (上伊那医療圏:公立3病院が地域医療を安定的に担い続けていくための機能分担と連携による上伊那医療圏の再生) (3次医療圏:長野県の救急医療及びがん対策における高度・専門医療機関の整備・充実及びこれらと連携する医療機関の機能強化)
	事業内容	地域医療再生計画に基づき、救急医療・周産期医療・がん対策の体制整備・充実、地域医療ネットワーク構築、安定的な医師確保体制の構築等

事業コスト	区分	単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳
	最終予算額 (A)	千円	744,260	2,012,610	3,149,195	補助金
	決算額 (B)	千円	695,151	1,768,376		・上小医療圏 583,862千円 (交付先:上田市、上田広域連合、信州上田医療センター等)
	B(H24はA)のうち一般財源	千円	0	0	0	・上伊那医療圏 889,785千円 (交付先:上伊那広域連合、伊那中央病院、昭和伊南総合病院等)
	概算人件費	人	1.00	1.00	1.00	・3次医療圏 294,729千円 (交付先:諏訪赤十字病院、飯田市立病院、長野市民病院等)
	概算人件費 (C)	千円	8,317	8,258	8,258	
	概算事業費 (B(H24はA)+C)	千円	703,468	1,776,634	3,157,453	
事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績
	補助件数(活)	件	16	65	78	
	<効率指標(単位当たりコスト等)>		43,967	27,333	40,480	

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価	評価区分
	地域医療再生計画により、地域医療の課題を解決するための取組を平成25年度までの年次計画に基づき実施する。	(上小医療圏):上田市立産婦人科病院(旧名:上田市産院)の移転新築工事が完了、地域医療情報連携ネットワークが稼動するなど、概ね順調に計画が進捗している。 (上伊那医療圏):地域医療支援リハビリセンターの整備、看護師確保対策など計画に基づき着実に事業が実施された。 (3次医療圏):策定した計画に従い予定どおり実施した。	b 期待どおり

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判 定 の 説 明	上小及び上伊那の2医療圏は、医療提供体制が特に厳しい状況であることを踏まえ、地域医療再生計画の対象として選定され、国の承認の下、平成25年度までの5か年で地域医療再生に向けた取組を実施していくことから、現状で事業ニーズ等の変化の余地はない。 3次医療圏については、H23年度に事業ニーズ等を踏まえて計画を策定したところであり、当面変更の余地はない。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	引き続き、基金が有効に活用され、地域の医療課題の解決に結びつき十分な事業効果が発現されるよう計画の実現に向け、関係機関との連携・調整に努めていきたい。
	特記事項	